

No.52

■発行／奈良市議会
■編集／奈良市議会だより会員会
編集委員会

奈良市議会だより



〒630 奈良市二条大路南1-1-1
奈良市議会事務局
(0742) 34-4734



力いっぱい綱を引く園児たち（辰市保育園）

9月定例会

水道など3公営企業会計決算会議開催＝水道事業安定供給を清潔でうまい水に

議員の年賀状は
法律で禁止されています

議員が選挙区内の人
に、年賀状などのあい
さつ状を出すこと（答
札のための自筆による
ものを除く）や、寄附
をすることが、また、有
権者が議員に寄附を要
求することは公職選挙
法で禁止されています。
市民皆様の一層のご
理解をお願い申し上げ
ます。



今定例会に提出された平成8年度二公営企業会計決算の報告二件は、十四人の委員で構成する公営企業決算特別委員会を設置し審査を付託しました（審査概要是四面に掲載）。このうち、水道事業会計決算は、当期純利益が三億六千五百八十八万五千円の黒字となっています。水道事業は、清潔でうまい水の安定供給を基本目標に、水道事業基本計画に基づく第六期拡張事業を主な事業として東部地域等水道整備事業、浄水・配水施設整備事業等を積極的に推進し、平成九年四月一日からは、精華地区に新たに水道供給を開始しました。

また、簡易水道事業会計決算では、当期純利益が二百八十一万三千円の黒字となっています。宅地造成事業費特別会計決算では、主な収入源である土地の売却収入がないため、千九百八十万一千円の純損失となっています。

平成九年九月定例会は、九月八日から二十五日までの十八日間の会期で開きました。この定例会では、市長から、平成8年度奈良市水道事業会計決算の認定についてなど二公営企業会計決算の報告二件、平成9年度一般会計補正予算など議案二十五件が、また、議員から意見書四件が提出され、すべて原案どおり可決しました。

精華地区に待望の上水道 東部地域等水道整備事業推進で

国際交流

里帰り実現へ
北朝鮮の妻日本人

観光

宿泊客に補助金を
大規模大会開催の団体に

問 北朝鮮（朝鮮民主主義人民共和国）へ渡った日本人妻の里帰りが実現しようとしている。奈良市から何人が渡つておられるか。

答 現在のところ市から何人の方が日本人妻として渡られたのか把握していない。厚労省で実施する

問 観光客を増加させるため、どのような対策を考えていますか。

答 特に修学旅行生の宿泊数を復活するため、首都圏で全国的規模の各種大会で、市内に百人以上宿泊した場合、宿泊客一人につき千円の補助金を開催団体に交付している例もある。奈良市で実施する

取り組みが重要である。市では、地球環境保全を視野に入公害車の普及、交通渋滞対策、アイドリングストップ施

問 文化庁の手で復元され新修学旅行フォーラムを開催したところ一定の成果を上げている。今後も継続し、首都圏以外でも実施したい。

また、朱雀門や東院庭園が

離がかなりあり、中央を近鉄線が通っている。どう考えて

鐵線を横断する。安全対策として、西大寺二号踏切に歩行者専用踏切を新設している。

また、会場及び会場周辺要所への案内看板・警備員の配

その他の主な質問事項

- 平成八年度決算見込み
- 平成十年度予算編成方針
- 地方分権の権限委譲に伴う所要財源
- 第二期基本計画の実施計画と次期総合計画
- 情報公開制度
- 行政改革大綱
- 子ども議会に中・高校生の参加
- 幼稚園教育振興計画
- 事業系ごみ処理手数料の改定
- 春日山原始林内の林野火災訓練
- 東大寺大縁起防災事業
- 自然水利の調査、活用
- 東包水町の火災
- 地すべり防止区域
- 地域防災計画見直し
- 市制百年記念事業
- 仮称市民ホールの運営等
- 農業振興策
- 京阪奈新線
- 世界遺産登録への市民理解
- 京奈和自動車道
- 近鉄富雄駅北側整備
- 世界遺産センターアジア事務所の説明
- 歴史的環境調整地域
- 都市景観形成地域の見直し
- 旧最勝院跡の保存と活用
- 東大寺周辺の整備
- 環境基本計画、環境条例
- 教訓にした対応
- いじめ問題と登校拒否
- スクールカウンセラ
- 月ヶ瀬中学生殺害事件を
- 環境基本計画、環境条例等の環境保全対策
- アイドリングストップ条例等の規則
- 安全で住みよいまちづくりに関する条例
- 仮称生涯学習センター事業
- 登美ヶ丘公民館建て替え事業
- 比奈知ダムの負担金等
- 東部地域等水道整備事業
- 水道耐震弁類の設置と震災時の応急水源
- 和解の内容と安全対策
- 老人福祉、生きがい対策
- 精神障害者の実態と施策
- アシサビセンタの在宅介護支援センター建設
- 北部老人福祉センター建設
- 子育て支援政策の必要性
- 事業系ごみ処理手数料の改定
- ダイオキシン削減対策
- 容器包装リサイクル法
- 奈良観光産業推進協議会
- 東部地域振興策への学者
- 等の協力
- 中小商工業対策
- 国際貿易政策の転換
- 農業振興策
- 京阪奈新線
- 世界遺産登録への市民理解
- 京奈和自動車道
- 近鉄富雄駅北側整備
- 福徳教育
- 学校図書室の充実と司書配置
- 野外活動センター
- 旧最勝院跡の保存と活用
- 東大寺周辺の整備
- 環境基本計画、環境条例
- 教訓にした対応
- いじめ問題と登校拒否
- スクールカウンセラ
- 月ヶ瀬中学生殺害事件を
- 環境基本計画、環境条例等の環境保全対策
- アイドリングストップ条例等の規則
- 安全で住みよいまちづくりに関する条例
- 仮称生涯学習センター事業
- 登美ヶ丘公民館建て替え事業
- 比奈知ダムの負担金等
- 東部地域等水道整備事業
- 水道耐震弁類の設置と震災時の応急水源
- 和解の内容と安全対策

環境

二酸化炭素削減目標を



福祉

障害者へも拡大を
24時間ホームヘルプサービス子育て電話相談
保育園で実施を

問 高齢者に対する二十四時間巡回型ホームヘルプサービス事業の実施状況は。また、対象を障害者に拡大する考えは。



公開に向けて復元工事が進む東院庭園（平城宮跡）

問 生省では来日後のスケジュール等を調整する専従チームを編成する。名簿の提出がありたい。赤十字社は日本人妻の里帰りたい。

答 について支援事業実施本部を設置し、古里訪問を支援されたい関係市町村への調査が赤十字社奈良県支部とその把握について連携を取っていきたい。

問 来年四月から一般公開される世界遺産に登録されれば新しい観光資源になる。これらを含めた觀光宣伝を行い、さらに観光客の誘致に努めたい。

説明いただいた他都市の例についても、考えていかなければならぬと思っている。今後十分検討したい。

問 朱雀門復元に合わせて歩行者専用踏切新設について、国、県、市、民間団体が協力して行う復元記念事業で公開されるが、両施設間の距離

答 朱雀門と東院庭園の間隔がかなりあり、中央を近鉄線が通っている。どう考えて

いるか。

答 朱雀門と東院庭園の間隔は徒歩による移動となり、近所への案内看板・警備員の配

答 平成八年九月から、二十四時間巡回型のホームヘルプ派遣を高齢者のいる家庭に対して実施している。派遣世帯は当初の八世帯から、制度の浸透もあり、現在、四十四世帯に増加している。身体障害者等のいる家庭に対しては、本年六月から昼間帯に加え、滞在型の早朝、夜間のホームヘルプ派遣を実施している。二十四時間巡回型も実施に向け、検討している。

答 今回の児童福祉法の改正で、保育園が持つている育儿に関する知識や技術を家庭で子育てをしている保護者に 対しても活用すべく、相談、助言に努めるよう規定整備がされた。この規定の趣旨を踏まえ、保育園における子育て支援について検討したい。

問 子育てに不安や孤立感を抱える親が増えている。子

は、保育園の実態に合わせ、できる園があれば新年度から実施したい。

公営企業決算委員会審査概要

委員会は、九月十七日、十九日、二十一日の三日間開き、付託された平成八年度宅地造成事業費特別会計決算、水道事業会計決算、簡易水道事業会計決算について審査した結果、いずれも認定すべきものと決定しました。以下は、委員会審査での質疑の要旨です。

水道事業会計

料金改定の時期検討

問 東部地域等水道整備事業費の見直しは。

答 進ちょく率は事業費年次計画に再検討を加えたい。

問 財政収支見込みで水道事業費用や資本的支出が平成十一年度、十二年度に急激に増加する要因と、十二年度末に累積欠損金が十六億円となる。その解消策は。

答 比奈知ダムの負担金及び布目ダムの一次精算の負担事業によるものである。累積欠損金の解消は、平成十年度の予算編成時において、事業の見直しを行うとともに、料金改定の時期等を検討し解消に努めたい。

水道施設利用率

問 市の水道施設利用率は適当な数値か。

答 本市の施設利用率は六二・七%で、全国平均七〇・七%を下回っている。平成四年度の布目ダム供給開始以来、水源能力に余裕があることを示しており、渇水期に一定程度の先行投資も必要である。

東部地域等水道整備

問 東部地域等水道整備の事業推進の見通しは。

答 進ちょく率は事業費で、平成九年度末約四〇%となる予定である。十年度から八十三億七千万円の事業が残る。

水源水質保全対策

問 水源水質保全対策は。

答 平成八年度に流域の現状調査を行った。その結果と三年度の調査結果を基礎資料として現在、水源水質保全対策の策定調査を実施している。その中で、森林の持つさまざまな保全機能についても、重要な位置付けをしていきたい。

管路の耐震化は

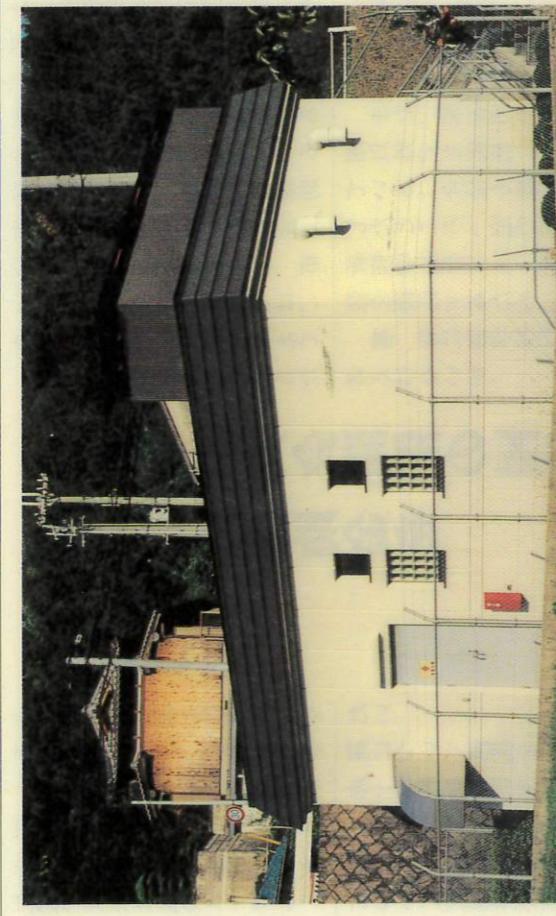
問 管路の耐震化等ラインの強化対策は。

答 平成七年度から口径百ミリ以上の新設管に、九年度からは全新設管に耐震管を採用している。既設管についても、順次、耐震管に取り替えていく。また、各配水池ごとの配水系統を設定し、相互連絡したプロックに区分して安定給水を図っているが、非常時からの系統間の連絡箇所ループ化を施工する。

緊急時の飲料水

問 緊急時の飲料水の確保は。

答 現在の配水池に耐震弁類等を設置すると、震災時に最も約五万五千トンの飲料水が確保できる。緊急対策用の飲料水用耐震貯水槽の設置については、防災設備として関係部局と調整を図り検討したい。



公営企業決算特別委員会

委員長 山中賢司
副委員長 松石聖一
樋木義秀 池田慎久
森田未作 森純男
山口裕司
北尾好章 中村重信

簡易水道事業会計

問 石綿管の改良計画

答 石綿管改良十カ年計画の最終年度である平成八年度末までに八千三百五十三メートルの改良を実施した。残る六千八百七十三メートルのうち、上水道の整備後も使用する約四千五百メートルは、道路工事、下水道工事の際、随伴工事を行う等、効率的に改

正

答 現在の主たる事業は、

積水祭良工場の移転に伴う造

成・販売である。平成十三年

度には造成工事が完了する予

定であり、会計の存続は十四

年度をめどとしている。

宅地造成事業費特別会計

問 宅造会計の継続は

答 石綿管の改良計画は。間の答 石綿管改良十カ年計画の最終年度である平成八年度末までに八千三百五十三メートルの改良を実施した。残る六千八百七十三メートルのうち、上水道の整備後も使用する約四千五百メートルは、道路工事、下水道工事の際、随伴工事を行う等、効率的に改

正

答 現在の主たる事業は、

積水祭良工場の移転に伴う造

成・販売である。平成十三年

度には造成工事が完了する予

定であり、会計の存続は十四

年度をめどとしている。

公営企業決算審査の流れ

問 議会へ報告までの手続き

答 計画書を作成

監査委員の審査

監査委員が意見書を作成、市長に提出

市長から議会に報告(監査委員の意見を付け、事業年度終了後二カ月を経過した後の最初に招集される定例会に、奈良市の場合九月定例会)

本会議

市長から経営状況等報告

質疑の後、公営企業決算特別委員会を設置し審査を付託

資料要求、質疑の後、討論、採決

委員会審査

委員長から審査概要を報告

討論の後、認定するか否かを採決

本会議

委員長から審査概要を報告

討論の後、認定するか否かを採決

本会議